

編集後記

本誌は、昭和57年度に第1号を刊行して以来、本号で第65号を数えることが出来た。この間、第7号と8号及び15号と16号をやむを得ず合併号としたが、他の号は職員各位のご協力によりそれぞれ単独で発行することが出来た。

第65号刊行までの間に、号別の目次を第17・33・40・50号に掲載してきたが、タイトル別と執筆者別が欠けていたので、これを中心として1号から次号の66号までの目次を第67号に掲載する予定である。

65号には3氏から投稿をいただいた。斎木氏は、長い間にわたって資料調査をされている板碑について、千葉県における板碑研究の現状と研究の一端をまとめられている。発掘調査で発見される資料も数多く、その内容が板碑研究者の目にも触れられるように紹介し、また報告書刊行後の板碑等の石塔の取り扱いについて述べられている。

吉野・小笠原の両氏はともに当センターの調査遺跡に係わるものである。前者はこれから報告書を刊行する遺跡に関するもので、君津郡市文化財センターが調査した範囲と当センターが調査した部分とを同一の全体図面にまとめるなど、遺跡全体の概要を示す内容となっている。後者は報告書刊行後に行われた当センターの研究紀要26の胎土分析対象資料の調査中に確認できた資料の報告である。

次号の執筆予定者は数名いるが、投稿希望者があれば資料課まで連絡して頂きたい。また、割付の様式を作成したので利用していただければ幸いである。

研究連絡誌 第65号

平成15年8月29日 発行

発行者 財団法人 千葉県文化財センター
〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2
電話 (043) 422-8811
URL / www.chibaken-bunkazai-center.or.jp

印刷所 株式会社 正文社
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町1-10-6
電話 (043) 233-2235
